



全○開拡張!

ヒラケ

18
禁

我 樂 多 屋

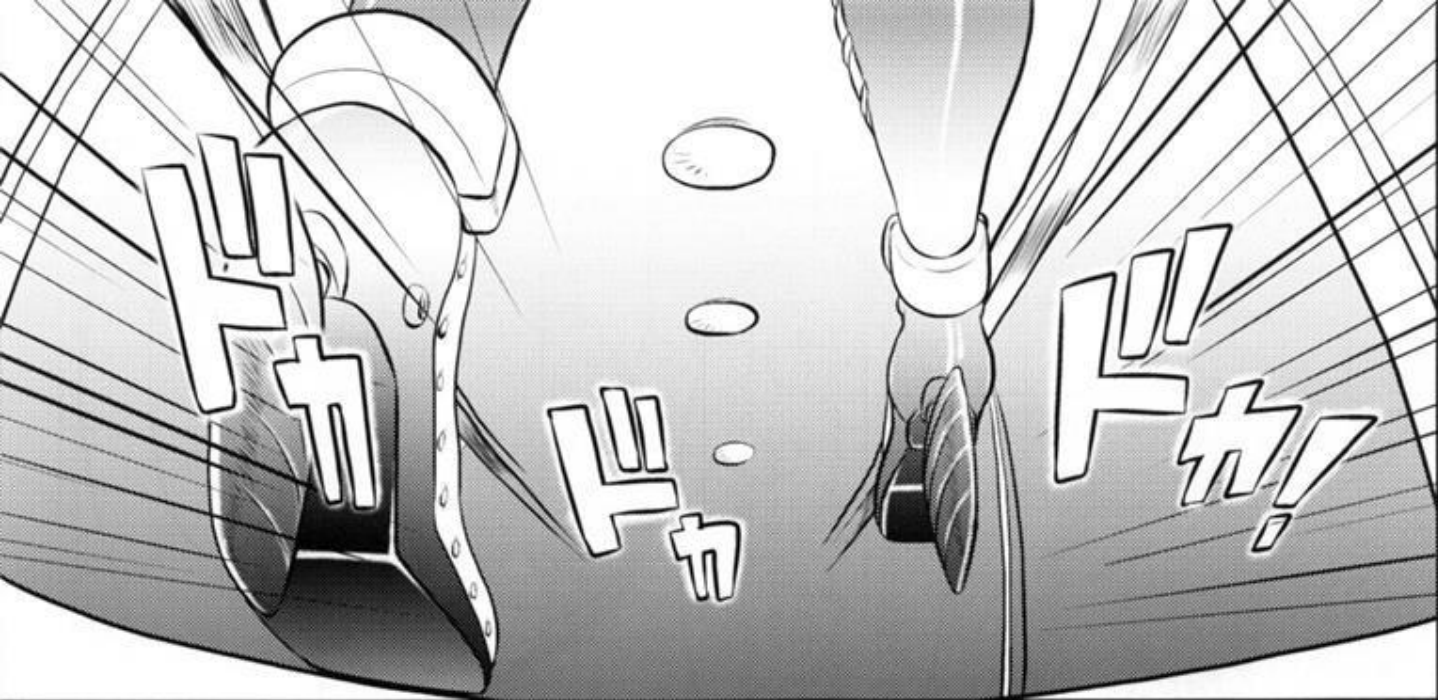
全○門拡張!

ヒラケ



我 樂 多 屋





司令官執務室

秘書艦宛。
本日は気分が乗らないので休みとする。
各艦隊旗艦への通達よろしくね。

指令官



提督の気まぐれも困ったものだが：

久しぶりの休養も悪くないものだ、
こうして装備を解除すると
連日の出撃での疲労が洗い流されるな。
吾が提督殿も偶には良い策を提案する
ものだ。
正直、司令官としては無能だがな！

着任以来、航空戦力偏重の作戦ばかり、
秘書艦の私としてはもっと
大火力に物言わせた殴り合い作戦を
立案して欲しいものだ。

それにしても：
肝心の司令殿の姿が見えぬな。
気合を入れてやらねばと思っていたが、
どこで油を売っているのやら。



むっ、敵艦見ユ
大型臀部発見！
…なんてね(笑)

あの尻尻は赤城さんだな。
うくん、正規空母だけあって安定感
のあるイイ尻してるな

加賀さんは見掛けに
よらず巨乳だな！
普段は胸当てで締付けて
いて判らなかつたが
これは嬉しい誤算。

高雄達は相変わらず
巨乳揃いだだが
水着になるとより強調
されて…
それにしてもデカイな！

オツ！

新たな巨乳発見！
はて？誰かなく♡

たっぴん♡

カ







そ、そうだよ！
これも全部！

長門の責任だよ！



殴られて当然だ、
このセクハラ提督が！

貴官の様なデバガメが吾が司令官
とは心底腹立たしいわ！

秘書艦としての私の責任において
修正してやる！

あたた！



そうじゃなくて…
なんて言うか…
そのとても大きくて
軟らかそうで…

吾が船体に
文句があると
言うのか！

貴様！

スゴク魅力的だな
って思っ…
もつとよく見たい
なんて…



な、なにを言う。

なぜ貴官の覗き行為が
私のせいなのだ！

大体こんなスケベ野郎を司令
として送って来るとは…
大本営の連中は何を考えているのだ、
私は子守ではないぞ！
貴官ももう少しマシな言い訳を
したらどうだ？

だから
その胸だよ！

そ、そうなの…
私の胸をそんなの
魅力的か？

うん！

入渠中

こ、これでよいのか！
貴官の望むモノは本当に
コレなのだ？

い、今の時間なら他の艦娘達も
入渠してこないだろう。艦娘達も
お、思う存分堪能するがよい！

な…
長門さん。

貴官のハレンチ行為の原因が
わたしの…
む、胸であると言ふのなら
その責を負うのも
秘書艦としての役目！

如何した？
遠慮せずもつと近くで
見ても良いのだぞ。

な、なんなら
触っても…
よ、よいのだぞ…



それで如何なのだ
私の胸を触った感想は？

クッ！
なぜ私がこんな：

はー

ああっ：
これが長門さんの
オッパイの感触か：

スー

スー

はー

むにゅ

ば、馬鹿者！
誰かにおいを嗅いで良いと言った！
さ、触るだけだ！

スゴク軟らかくて
とってもイイ匂いがしますう



そんな乱暴に揉むな！
もっもっ！
優しく！
あ、あつかえっ！

んあっ！

あっ！

ツツ！

！ココラ

ぐにゅ

ぐにゅ



はー

はー

はー

ん：
んあー
ハッハッ

オ、オイ司令…もう
良いのではないか？

十分堪能したであろう？
そろそろ良いだろう、
や、止めぬか？

悔れん、
このまま司令の
へースに嵌まっつては
不味いぞ。

こいつ
只のスケベ野郎
かと思つたが
中々どうして、
巧みな舌使い。

チュプツ

ハルハロ

ホカ

ホカ

ホカ
ホカ

ああっ、もう
見る滲でドロドロ
じゃないか!

クソ、本当に遠慮なく
しゃぶりやがって…

どろっ

どろっ

そんなにコレに興味が
あったのか?

これだけ触ればもう十分だろ?
さっさと服を着て引き上げるぞ
司令官っ!

って、
オイ!

なにパンツ脱いで
やがるんだ!

本当の戦いは
これからだよ
長門!

ニヤリ
なに?
なに?



如何だい長門、
コイツと手合わせしないか？

コノ46センチ短装砲
とさ！

な！

ズッ
ズッ
ズッ

よ、46センチだと…バカな！
吾が主砲より大口径を装備していると
言うのか？

砲戦番長の長門
ならこの砲の威力
判るだろう？



ここの黒光りする
太く凶悪なシルエット、
確かに46センチ砲！
しかし何故？
貴官が装備しているのだ！

艦娘でない者が
この様な重装備！
いや、

砲の性能が戦力の
決定的差ではない！
それを使う者の技量こそ
が問われるのだ！



よし！
その申し出
を受けて立とう！

ガッ！

勝負だ
提督！

おふっ！

ジュッ

私を本気にさせたのだ、
それなりの覚悟は出来て
いるのであろうな？

この長門、砲使いにはちと煩いぞ。
貴官に耐えられるかな？
では参るぞ、
長門級の性能とくと味わうが良い。



弾の出が良く
なるように...

如何した
提督殿？

余りの気持ち良さ
に声も出せぬと見えるが、
長門の乳コキに掛かれば
もはや暴発寸前か？

砲身を十分濡らして
磨き上げる...

14

如何な巨砲とて
吾が手に掛ければ
造作もない...

良からう何時でも発射
してみよ、
貴官の暑い一撃
長門が受け止めて
見せようぞ！





ゲボッ

ほら、もつと顎を開けて
気道を広げる！
喉の奥まで唾え込ませるよ、
イイね？飲み込んで！

んぐっ！

ゲボッ



ガッ！

じゃあく
遠路なく行かせて
貰うよ！

覚悟してね、
長門さん！

オボッ

ボッ

ぶっ！



ゴエツ！

ゴボッ

んぐッ！

ゴボッ

この程度のバズリでは
この46センチ砲を发射させる
ことは出来ないよ。
これぐらい激しくしないとね！

ゴッ！

ゲボッ

ゲボッ

あんなゆっくりとした攻めでは
高速な空母戦に就いていけないよ。
これからは航空機主体の戦術に
移行していくからさ、
長門も頑張らないとね？

聞してる？
長門さん！

ゴボボ

長門さんってさ
こんな風に強引に咽の奥まで
犯された事って無いんじゃないかな？
図星でしょ！

ンゴツッ！

ゴボ

ゴボ

ンゴツッ！

あゝあつ
顔中涎でベトベト

自分より強力な砲に蹂躪されるって
どんな気持ち？
フライドの高い長門さんだもの
さぞ悔しいんじゃない？
それとも案外感じてたりする？

折角の美貌が
台無しだね。

こんな姿を
他の艦娘達が
見たら如何思う
かな？

栄光の聯合艦隊旗艦を
務めた程の長門さんが
大口開いて、顔中涎まみ
れに巨砲を咥え込んで
一方的に犯されてる姿。
彼女達の視線を想像する
だけでゾクゾクして
こないかい？

...

しゃせい
砲撃するよ長門、
46センチ砲撃つよ！
発射！

キュン
キュン

ああつ！
想像してたら
発砲しそっだよ！
イキ



やー派手にイッたね
本当に砲撃されたと思
った？
残念まだ撃ってないよ

漏らす程良かった
46センチ砲は



ドツ...
カーン!
なんてね?

イン：ギユツ!

ギユツ!

ング!



でもまだ勝負は着いてないよ、
今度は本気で砲撃させてよね、
それとも、もう降参かい？

長門の本気を見せてほしい
ものだな、
ビツク7の通名はこの程度
なのかな？

い...
言わせておけば...
この長門を見繕るな!

さ、先程は提督の不意打ちにより
醜態を晒してしまったが、
今度はそうは往かぬぞ。
あの程度のことてわたしを昇天させ
たなどと自惚れるなよ！
沈め

では、どちらが先に相手を沈めるか
賭けようではないか？
私を先に発射させる事が出来たら
何でも長門の言うことを聞こう
じゃないか。
但し君が先に…

ご託はイイ、
さあ来い！

ぽー

潔し、長門！
では…
砲雷撃戦用意！

くちゅ…

ウツ！

さすが長門！
根元までスッポリ
飲み込んだね？
砲身を肉厚のバルジが
みっちり締め付けて来て
気持ちイイよ！

ううっ！
は早く打ち方始めろ！

これなら多少激しくしても
大丈夫だよな？
手加減なしで行くよ、
いきなり機関出力全開！
第一戦速！
本気の長門を見せて見ろ！

クツ！
アアツ！

ヒツ！

すごいや、
突くたびに潤滑油が
溢れ出て来るよ！
長門は燃料油を多量に
消費するのだからそれが
漏れてるのかな？

ズッ
ズッ

アツ！
アアツ！

46センチか、
流石にキツイ

ふー

だが、まだ勝機は
あるはず！

ふー

ほら、見てみる長門！
君の船体を扶し開けて
艦内奥深く潜り込んだ
46センチ砲の逞しい姿！

砲身の先に当たっている
のは君の大事な缶室だな。
こんな奥深く犯されたのは
初めてだろ？

い：
言うな！

どんな巨艦でもココを犯さ
れては終わらだよね？
たとえ超ド級艦
長門であろうとも！

ヤ、ヤメロ！！

このまま一斉射撃で
轟沈させてあげるよ。
イカ

中出し

クソツッ！
な…
舐めるなよ！

さ：
散々好き勝手してくれたな！
今度はわたしのターンだ、
提督殿！

確かに46センチ砲の威力は
凄いかも知れん、
だが私とてまだまだやれるぞ！

...

ギュッ！

ギュギュ！

千切れる！
ちぎ：
くっ：

アアッ！
し：
絞まる！

ズ
ッ
ッ
ッ

貴殿の砲弾尽きるまで我が筒内で
搾り取ってやる、
遠慮なくぶっ放すがよい！
但しこの砲身がもてばだがな。

如何した？
この程度で
もう弱音か？

まだまだ
これからだぞ！

ズ
ッ
ッ
ッ

うあッ



で：
発射する！

オッ！

オオッ！

撃テッ！



ニアッ！

ハッ！

アアアッ

クッ…！



…先ずは一発、
これで一勝一敗の引き分けだ！
文句はあるまいな提督殿！

それにしても思い切り
中でぶちまけたな！
さすがの私も堪えたぞ。
最初から三式弾を撃つ気
だったのか？

子室内
伍室内で弾子が
跳ね回っているぞ。

とろ とろ〜っ



これほど手応えのある相手は
久しぶりだ、
胸が熱くなるぞ！
やはり肉弾相打つ砲撃戦はこうでなくて
はな！
そう思うだろ提督？

フフフ：
まだやれる様だな？

暴発せぬ様に筒内清掃を
してやろう。

こんなサービス普段は
しないぞ、
ありがたく思え。

ウツ！

では、
参ろうか。

ムキッ

追撃戦と
いこうじゃないか、
司令殿



ならば、
先手必勝!

奇襲攻撃で
ケリを着ける!

すまん、長門。

な、
何だと?

ここで負ける訳には
いかないのだよ。
耐えてくれ。

ゲイン!



ギリ!

ギリ:
キッ!

ひ、卑怯な!
ソコは: 金氏弁!
馬鹿! やめろく!
本気か、本気で
私を沈める気か!
駄目だ、開く!
それ以上は:

頼むそれだけは:
それは嫌ッ!!
やめて! 指令!
ヤ: 山本: いそろ...くっ:

ギョッ



あつ...

嗚呼アアツ!

おおおお...

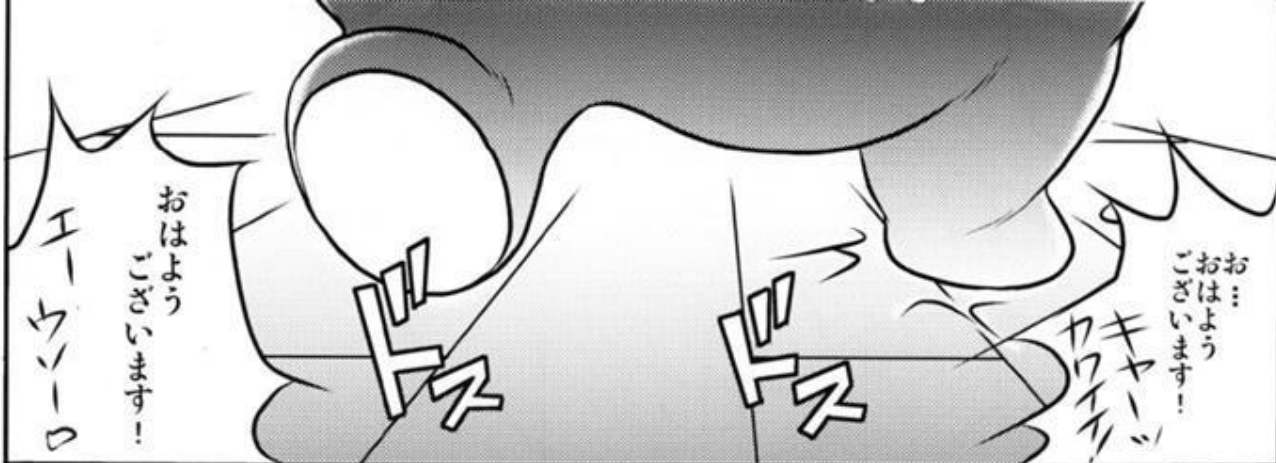
ビク!

長門

車轆

カキカキ!

カキカキ!



我□楽□多□屋
 GARAKUTA-YA
 猫御飯
 2014/04/29
 garakutaya0@gmail.com
 印刷 (有)ねこのしっぽ 様

